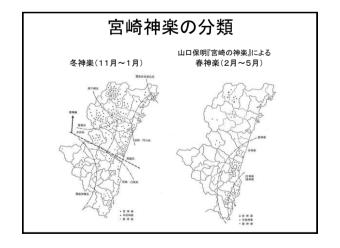


宮崎神楽の特徴

- 〇圧倒的な数の多さ(約三五〇)。
- ○神楽の奉納は集落の神社から氏神様を民家(神楽宿)にお迎えして行われる場合が多い。
- ○番付(演目)は三十三番、またはそれに近 い数を備えているものが多い。



岩戸五番とは 16 15 14 13 12 11 10 太刀神添 神下ろし 弓正護 武智 袖 花 山森 沖 逢 杉 登 本花 地割 岩潜 地固 鎮守 太殿 彦舞 演目 27 26 25 24 33 32 31 30 29 28 23 22 21 20 19 18 17 注連口 日の前 手力雄 御神体 雲下ろし 繰下ろし 御柴 戸 取 鈿女 大 神 住吉 舞開 柴 引 伊 勢 八 鉢

岩戸五番とは																
16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番数
本花	袖花	山森	地割	岩潜	沖逢	弓正護	太刀神添	武智	弊神添	地固	杉登	鎮守	神下ろし	太殿	彦舞	演目
33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17
雲下ろし	繰下ろし	注連口	御柴	日の前	大神	住吉	舞開	戸取	柴引	手力雄	鈿女	伊勢	御神体	八鉢	七貴神	五穀

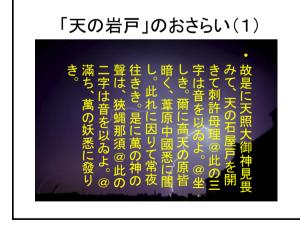
なぜ「六」なのに「五番」か?

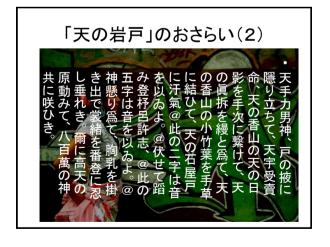
- 「伊勢」が「序」だから?
- ・ 陰陽五行説の影響?

偶数 → 陰数

奇数 → 陽数

五節句(正月七日·三月三日·五月五日· 七月七日·九月九日)







「天の岩戸」神話の意味

- ①日蝕説
 - ②冬至説
 - → いずれにせよ農耕文化には重要事
- (伝説的な)神楽の起源→アメノウズメの舞





鈿女



手力雄



柴引



なぜ「柴引」?

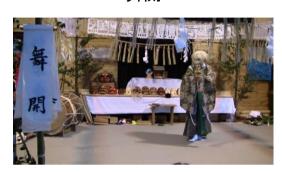
類感呪術?

・天の香山の五百津眞賢・天の香山の五百津眞賢の知事でて、~





舞開



ふたたび戸取から舞開



引用文献

- 山口保明『宮崎の神楽祈りの原質・その伝承と継承』(鉱脈社 2000年)
- 『古事記』本文(岩波古典文学大系) ただし、一部改めたとこ ろがある。